

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	共に生きる～利用者と共に、地域と共に、仲間と共に～という法人の理念とは別に、三年間の実践を基にした事業所の理念を策定して、実践力を高める。	事業所独自の理念を明確にし、利用者、家族、職員で共有して実践につなげる。	<ul style="list-style-type: none"> どのようなケアを実践していくのかを改めて考え、理念を策定する。 利用者や家族、地域にも明確に示し共有する。 	3ヶ月
2	6	家族と共に利用者を支えていく基盤作り	利用者が家族と共に過ごせる時間を増やし、事業所運営の機能を高める。	<ul style="list-style-type: none"> 家族が行事へ参加出来る機会を増やす。 面会簿に家族の意見や要望を記入出来るようにし、家族のその時その時の思いを知ることによって協働の取り組みを深める。 	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。